



志・和・創

厚東川中だより第1号
宇部市立厚東川中学校
令和5年4月14日発行



「楽しくやりがいのある学校教育の推進」

～「がんばり」と「優しさ」を発揮する学校に～

校長 杉原早苗

今年の桜も競って咲く姿は見事でしたが、今は、春風とともにすがすがしい葉桜となって、新たなスタートを祝ってくれています。

4月10日(月)、24名の新入生を迎え、全校生徒54名で、令和5年度の厚東川中学校の生活がスタートしました。2・3年生はそれぞれ、先輩と呼ばれるにふさわしい力をつけ、卒業生が巣立ってからは、伝統を引き継いで、生徒会を中心に新たな校風づくりを始めています。

入学式に先立って、「始業式」では、アメリカの「人間開発の神様」と呼ばれるアール・ナイチンゲールの「**人間は自分が考えているような人間になる**」という言葉を紹介しました。私たちの人生は、脳の中を占めている情報によって決まります。前向きに目標を考えると、後ろ向きに言い訳ばかり考えている人とは得られる結果が違ってきます。また、人の思いを想像し人のために動ける人は、同じように大切にされます。「**自分の考え方が、自分自身の未来を創る**」ということです。明るさと積極性を心がけ、「毎日1,01倍ずつ成長する意識」をもって生活することが成功の鍵だと伝えました。

そして、午後からの入学式では、『「頑張り」と「優しさ」を発揮して、なりたい自分をめざしていこう』と話しました。その一部を紹介します。

桜の花は開花宣言がニュースになるくらい、春にすばらしい存在感を表します。それまではどこに桜の樹があるか気づかないことも多いです。しかし、春になったら自然に美しい花を咲かせるというわけではないのです。有名な染織家の方の話では、桜の花が咲く直前の桜の幹の皮を煮出した色は、桜の花びらと同じくらい美しい色をしているそうです。他の季節ではそうはならないらしいです。花だけが注目されがちですが、桜はこの春という季節に、きれいだとみんなに言ってもらえるように、また、きれいに咲かせるのが自分の使命だと思っているかのように、毎年、最高の美しい色の花になろうと、1日1日この春という時節に向けて精一杯桜の樹全身で咲かせようとしているのです。

この桜の樹の話は、中学校生活とつながります。中学校は「**毎日のあたりまえのことを、少しずつレベルアップさせながら継続させることで、なりたい自分に近づいていく場所**」です。みなさんも最高の自分の色が出せるように、厚東川中学校で、中身の濃い充実した中学校生活を送り、心身ともにたくましく大きく成長してくれることを期待します。

すばらしい伝統のある厚東川中学校の生徒であるという誇りと自覚をもって、勉強や行事、部活動などのさまざまな場面で「**頑張り**」と「**優しさ**」を発揮することを意識しながら、「めざす生徒像」を追求し、自分、学校、地域への夢を語れるように成長して欲しいと思います。

今後、生徒を取り巻く社会は予測不可能な時代に突入していきます。その変化に対応し、主体的に粘り強く、そして周囲の人と協働しながら自分の未来を歩いていく力につながるよう、教職員一同全力で取り組んでまいります。本校へのご協力・ご支援をよろしく願います。

初めての学活



対面式



4月10日の入学式は、厳肅、かつ、温かい雰囲気の中行われました。新入生代表宣誓では 重富沙耶さんが、誓いの言葉を述べました。また、在校生代表歓迎の挨拶として生徒会長の [] さんが、新入生に優しく、温かく語りかけていました。要約文を載せます。

新入生歓迎の言葉

生徒会長 []

・部活動と勉強の両立は簡単ではありませんが、できたときには今までに体験したことのない自分の成長を実感できます。
 ・運動会や文化祭など全校で協力して、思い切り楽しみましょう。
 ・夢太鼓や紙すきなどの伝統文化がありますが、地域の方々が協力してくださっているからできることです。夢太鼓は「感謝の気持ちを力に変えて」を信条に、全校生徒が一丸となって取り組みます。
 ・熟議や地域行事へのボランティアなど、地域との関わりがとても深い学校です。
 ぜひ多くのことを経験し、学び、実りある中学校生活を一緒に過ごしましょう。みなさんとの中学校生活を楽しみにしています。

令和5年度 着任式 新しい先生方よろしくお願いします！

4月10日（月）の着任式では、新たに厚東川中に着任した教員に対し、**生徒会副会長** [] さんが歓迎の挨拶を述べました。

左から下教頭・刀禰教諭・吉中教諭・松本教諭・梶原教諭



歓迎の言葉 生徒会副会長 []

私たち生徒一同は、先生方がお越しくたさることを心待ちにしていました。

私たちは本校の校訓である「志・和・創」を心に刻み、先生方のご指導の下、勉強や部活動などに励んでいます。

厚東川中学校は、「あいさつ世界一」という目標を掲げ、挨拶運動に力を入れています。また、伝統である「夢太鼓」の活動もあります。昨年度は、全国中学校総合文化祭や、山口県中学校総合文化祭に全校で出場しました。

これまでのことを生かし、更に多くのことを誇れるように、新しくお越しくたさった先生方に支えていただき、よりよい厚東川中学校にしていきたいと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。

新入生 部活動紹介

新入生に向けて部活動紹介を行いました。入部希望者を増やそうと、各部の熱心なパフォーマンスが行われました。



総下校時間の延長について

昨年度末、宇部市教育委員会からお願いがありました「令和5年度からの市立小中学校における働き方改革の取組」(1月30日付け)について、ご理解・ご協力をいただきありがとうございます。原則、部活動を勤務時間内(16:40)で終了することとしておりますが、次の大会においては、生徒の活動の達成感等を考慮し、本校では大会2週間前を限度として練習時間の延長を行います。総下校時間については、行事予定表をご確認ください。

4/22, 23 宇部市春季体育大会
 9/2, 3 宇部市新人体育大会

6/10, 11 選手権大会宇部予選大会
 県体出場等、必要であると判断した場合:同様に延長

